

「研究活動及びオープンアクセスに関する調査」要約

今回の調査は、2005年12月に行われ、日本の研究者の研究活動、データベース等の使用傾向、オープンアクセスジャーナル（以下、OAJ）やセルフ・アーカイビングなど、オープンアクセス（以下、OA）にかかわる概念の認知度およびそのような方法での論文の発表に対する意見について調べたものである。回答者数は613人で、すべて国立大学法人及び大学共同利用機関法人の教員（研究者）である。この調査の結果から、すでに他の先進国の研究者のあいだではよく知られるようになっているOAをはじめとする最近の学術情報流通の展開に関して、わが国の研究者がほとんど知識をもたず、また対応に関する準備ができていないことが推測される。

OAについて知識をもつものは29%である。A. Swan's JISC Report^{注1)}では、OAJへの投稿経験のない研究者においても、OAに関する知識をもつものは60%を超えていることから、わが国の研究者がこの問題について十分な知識をもっていないことが明らかである。

今後3年以内にOAJに論文を発表する可能性のあると回答した研究者は、17%にとどまるが、発表する理由について、回答者の半分以上が、すべての読者に自由なアクセスを提供するという原則が非常に大事であると回答している。

逆に、OAJで発表しないと思う、と回答した研究者(21%)は、その最大の要因として、専門分野におけるOAJについてよく知らないので、論文を投稿するほどの確信が持てない、を挙げている。A. Swan's JISC Reportにおいても、OAJへの投稿経験のない研究者では同様の認識が示されている。

出版経費を支払うための資金は、研究助成金から支払われるべきであると考えている研究者がほとんどである。また、研究助成金の契約条件によりその研究結果をOAJで発表することを求められた場合、半分以上(69%)の回答者が、そのような条件に従うとしている。

OAの普及によって学術出版システム及び学協会出版事業が崩壊する可能性が高いと回答した研究者は20%程度であり、40%以上の研究者は分からないとしている。また学術雑誌の役割のうち、ピアレビューや品質の維持などが特に重要な要素としてあげられた。

セルフ・アーカイビングについて、回答者のうち、ウェブページ、機関リポジトリ、あるいは主題リポジトリのいずれかに、最近の3年で1回でもデポジットしたことがあると答えた人は、全体の20%にとどまり、また、セルフ・アーカイビングを行うことによって、自分の研究成果に対するOAが可能になることを知らない研究者が大半である。A. Swan's

2nd Report^{注2)}では、ほとんど半数(49%)の回答者が過去3年間に少なくとも1本の論文をセルフ・アーカイビングした経験があると報告している。

しかし、雇用者や研究助成財団による論文の機関リポジトリ、あるいは主題リポジトリへのデポジットの義務化にはほぼ半数(46%)の研究者が喜んで従うとし、嫌々ではあるが従うとする者(12%)を加えると全体の58%になるが、A. Swan's 2nd Reportでは同様の問いに対して、81%の回答者が喜んで従うとし、不本意ではあるが従う(13%)を加えると、約94%が要求に従うとしている。

デポジットをする際に気になる点としては、デポジット経験者の約3分の1が著作権の問題を最も気にすると回答した。デポジット経験のない研究者の半数が、リポジトリに関する情報が不足している(41%)を最も気になる点として回答した。

研究者が研究成果を発表する最大の理由は、研究結果を他の研究者に伝えることであり、研究分野に影響を及ぼすために発表しているといえる。また、多くの研究者は、研究のための情報収集に、WWW検索エンジン(Googleなど)、書誌データベースや電子ジャーナルを利用しており、約58%の研究者は、インターネットを介せば研究に必要な論文や記事を、入手できると答えている。

A. Swan's JISC Report:

Swan, Alma and Brown, Sheridan (2004) Report of the JISC/OSI open access journal authors survey.

http://www.jisc.ac.uk/uploaded_documents/JISCOAreport1.pdf

<http://cogprints.org/4125/>

A. Swan's 2nd Report:

Swan, Alma and Brown, Sheridan (2005) Open access self-archiving : An author study May 2005

[http://www.keyperspectives.co.uk/openaccessarchive/reports/Open Access II \(author survey on self archiving\) 2005.pdf](http://www.keyperspectives.co.uk/openaccessarchive/reports/Open_Access_II_(author_survey_on_self_archiving)_2005.pdf)

<http://cogprints.org/4385/>